

き昨日の歳末事にふりぬ兼希望いたします。萬一尚ほ諸君の生事と妨害するが如き消やめられ遺憾あぶる相書慮分とあす考へてあります。以上。

大正十五年九月十七日

亀戸三場

告

昨日又一昨日一部不穏なる行為を為すものありて全三場の秩序乱れ作業不能に陥り多る事は誠に遺憾なる事なり其の結果已まなく別記掲示の通り三十余名を解雇せられたるありぬ様にあつた。事は更に一層遺憾を思ふ次第でありませす。種々の流弊に感ふ事多く自今諸君はあ心して各其の職務に精励せられんことを切望致します。

大正十五年九月十七日

月立製作所 亀戸三場

別記三聯

檄

全国労働組合自由聯合會加盟
日 立 後 業 負 組 合

犠牲者を救へ

我が日立後業負組合が出来たのは吾々の勝利は主眼に据えたから
来りませ。例へば今田三右衛門が解雇された時會社が十五日分の
解雇手当を支拂ふといふ創立以来賣つてない態度に出る事は
如何に組合が吾々の利益の擁護者であるかの主眼を証明であり
ませ。組合が出来た為には會社は後前の様に矢鱈にこき使つ
て得ず。勝手に振舞つて會社の利益を計ることも出来ぬ
ものありませ。吾々に利益がある程會社には邪魔
にある組合は會社は如何にも、壊さなければならぬものだ
うござす。

今更の四十名に近い職首は頼むにこころいした考へに後つて行なはれ
た事は明か事だ。吾々が今更の會社の貴客な仕打と思ふ
とすれば吾々はこれの先んぶに色々なる手段に違ふが分ら
ぬからませ。諸君さん吾々が今更の心には貴客に生活出来ぬ不景
況のため生活するのには一つに吾々が一臂に頼つて一紙協力して今更の
不景と戦ふか否のに依つて決せられるござす。